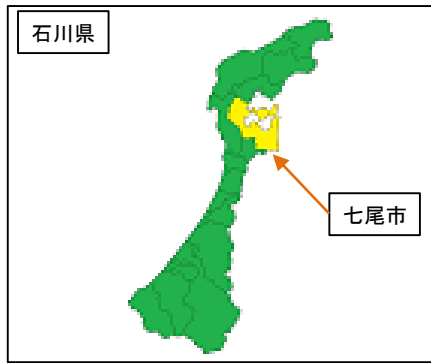


美土里ネットなたち集落協定（石川県七尾市）

- 集落協定の広域化を契機に集落間を調整する事務局の設置と、将来の集落維持に向けた都市農村交流事業等を通じたIターン・Uターン就農による後継者育成や外部人材を確保。

協定面積:田 63.9ha(超急傾斜:5.6ha・急傾斜:9.7ha・緩傾斜:48.6ha) 交付金額:935万円
 協定参加者:農業者26名、農業法人1、農業者以外46名 協定開始:平成27年度



地域の現状

- 当協定は、七尾市西部に位置し、少子高齢化の進行から将来の営農継続や地域の活力低下が懸念される中、本交付金の加算措置を活用し、平成27年度から4集落で広域協定を締結。広域化を契機に「美土里ネットなたち」を設立し、交付金事務局として集落間連携を推進。
- 本交付金を積み立て、共同購入した自走式草刈り機等による法面の草刈りや、防草シートの設置により畦畔の維持管理を効率化。
- 景観作物として芝桜の植え付けを行い、地域住民や子供たちへ憩いの場を提供。



【協定農用地】



【景観作物の植付け】

取組の概要

- 農業法人を中心とする担い手へ協定農用地の8割以上を集積し、効率的な生産体制を確立。
- 規格外品の地元野菜を使った漬物や地場産大豆を使った田舎味噌の加工販売、「鉈打米(なたちまい)」の直販・インターネット販売等により、地域所得を向上。
- 県内外から年間80人以上集まる都市農村交流事業や県外転出者への米の直販等をきっかけに移住を希望する者のIターン就農や県外転出者のUターン就農等により後継者の育成や外部人材を確保。
- 第5期対策では、更なる広域化と「美土里ネットなたち」の法人化への話し合いを推進。



【新規就農者(右)と中島菜】



【鉈打米(なたちまい)】



【漬物と田舎味噌】